

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和2年10月17日

事業所名 こどもプラス鳥栖教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		・別室が少なく静養室を児童が使うと着替えを行う児童が入れない時がある。運動の時間を分けて工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3		・トイレ対応が必要な児童がいる時はフロアが手薄くなる時もある・担当制を導入しているが状況に応じている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	2	・自立歩行ができる児童しかいないが物の配置も決めており、極力物を置かないようにしている。玄関に段差がある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			・個々の計画を意識した業務を行っておりその日の変化については気づいた事を他の職員にも伝えるようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・特に出来ていない点については意見を受け止め今後の対応、改善方法の話し合いを行っている。イベントの感想はより良い行事に繋げるため取り入れる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		・個人でも見ており振り返りも行っている。公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	・管理者が行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		・月2回実施される研修を常勤職員は必ず受けており受けた後の振り返りも行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・教室での様子や学校、保護者から得る情報から考慮し計画表を作成している計画作成時に職員のミーティングを行い支援計画を考えながら行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			・標準化されたものを使用している。アセスメントツールを使用しながら利用者の日頃の適応状況を把握している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・運動面では担当職員が話し合い利用児童に合わせた内容を決めている。イベントでは児童の意見も取り入れ考案している。活動プログラムを作成する時は職員でミーティングをしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・1回に2つ以上の運動プログラムを行っており月々同じメニューにならないよう事前に計画を立てている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・長期休暇のスケジュールは事前に話し合い児童にも伝える流れを作っている。

	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・集団で行う活動を必ず取り入れ学習を通じて静かに集中する活動時間も設けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3		・職員間での打ち合わせは実施し、役割分担は個々に伝えている日々の会話の中でも打ち合わせは行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		・勤務時間が異なる職員もいる為日々は行えていないが注意点は個別に伝えている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・支援後日々必ず行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・デイサービス計画の切り替え時に職員との情報共有を行い必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2		・複数組み合わせで行っている。ガイドラインに沿って支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		・管理者が参加している。参加が困難な場合には相談員に状況を伝える
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		・毎週の時間割をもとに下校時間の確認を行っている。保護者への引き渡し時に次回利用等の確認も必ず行っている。学校からの伝達がうまくいかず伝わらないことも多々ある。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	・医療的ケアが必要な事は無かったが今後、該当児童が利用となれば体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	・支援員を通じて行っている。就学前からの繋がりはほとんど無いが、他事業所との情報交換はできている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4		・まだ該当する児童はいないが障害福祉サービスへ移行すれば情報提供を行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3	・今後は専門機関を活用していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	・機会があれば積極的に行っていく。外部との繋がりは無いが他教室との交流機会はある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	3	・機会があれば積極的に行う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		・引き渡し時や連絡帳を活用し情報提供を行っている。ご家庭での状況も伺い課題についても話し合いも行っている。送迎時に関わりを持つことが多い。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4		・保護者より依頼があれば行っている。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時に加え、保護者から質問があった場合も応えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・保護者から質問があった際に答える。連絡ノートのメモなどで全員確認し支援に繋げている。管理者中心にメールや電話を通して相談を受けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	1	・年に1回親子レクを行い交流を深め保護者同士の繋がりを作るようにしている・毎年保護者参加型のイベントを企画している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・迅速に対応し職員にも情報共有し今後の対策を話し合っている。管理者中心に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・2ヶ月に1度はお便りを発行しており必要であれば別途でお便りを発行し発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・個人情報に記載されているものは必ずシュレッダーにかけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		・必要によって視覚支援を活用している。発語が無い児童でもジェスチャーなどで伝える方法で示し、児童にも教示している。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	3	・近隣には製作した物をプレゼントする行事はあるが地域の方を接待する事はしていない。ハロウィンや勤労感謝などで関わりを持つことはある。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		・決められた場所に配置しすぐに見られるようにしている。各対応マニュアルの周知が不十分な点がある為長期間休みの時に緊急対応の訓練を行っていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・年に2回の訓練は必ず行っている。必ず訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2		・研修後のレポートを提出している。フランチャイズ研修などでミーティングを行い対応している。講師を呼び具体的な研修があってもいい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3	2	・対象となる児童はいないが今後対象になる児童が利用となれば行っていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			・提供しないように徹底している。周知も徹底している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・作成後は職員全員に周知している。ノートに記録もしている。	